

※ 今週のアウトルック (5/8~5/12)

先週は米国雇用統計の好結果などの影響から、円安が一段進みました。  
北朝鮮情勢にも変化はなく、今後の金利や景気動向に焦点は移っているようです。

今週は特に情勢に変化がなければ、もう少し円安が進む可能性が高いように思います。  
ただ、フランス大統領選挙の結果が予想外であった場合には、今後の展開への  
注意が必要なように思います。

先週のドル円は、ADPや非農業部門雇用者数などの好結果を受けて、113円付近まで  
円安が進みました。

今週は、113円付近のレジスタンスをブレイクできるかどうか、まずカギとなりそうですが、  
ブレイクできた場合は115円付近までの円安が期待できそうです。

反対になかなかブレイクできなかった場合には、111円あたりまでの調整はあるやもしれません。

ドル円の予想レンジは111円から115円です。

ユーロ円は先週、124円付近まで大きく円安が進みました。  
フランス大統領選のマクロン氏勝利は、既に織り込まれているようにも思います。

今週は、フランス大統領選の結果が予想外のものになった場合にどう反応するかが、  
注目されますが、順当にいけば124円から125円付近のレジスタンスをブレイクして、  
127円付近まで円安が進む可能性が高まりそうです。

ユーロ円の予想レンジは119円から127円です。

ポンド円は期待感から上昇トレンドが加速しています。  
今週148円付近のレジスタンスをブレイクできれば、150円付近までの上昇は期待できそうです。

ポンド円の予想レンジは144円から150円です。

今週は円安の流れが加速しそうですが、フランス大統領選挙の予想外の結果や、  
北朝鮮情勢の急転などには十分注意が必要です。

\*免責事項\*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。